



# れんごう ふくおか

No. **325**

RENGO FUKUOKA

2017年9月13日発行

発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会

発行人：西村芳樹 編集人：上野茂伸

〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル

TEL.092-283-5529 FAX.092-283-5611

連合福岡のホームページ

<http://www.rengo-fukuoka.jp/>

連合福岡のメールアドレス

[info@fukuoka.jtuc-rengo.jp](mailto:info@fukuoka.jtuc-rengo.jp)

## 平和行動 in ヒロシマ・ナガサキ ＝考えよう、これからの日本の歩む方向＝

### 各地域協議会代表と連合福岡事務局8名で参加した平和ヒロシマ集会（8月5日）。

前段に今なお現役で走り続ける被爆路面電車「651号」に乗車し、連合広島のパースガイドの説明を聞きながら、広島市内の被爆建物を車内より視察。

戦後72年が経過したが、戦争の凄惨さを風化させまいと、必死に取り組まれているのを目の当たりした。何事にも無関心化が進む現代。凄惨な歴史に目を背けることなく、平和の尊さを胸に刻み、日々変わる動きを見つめ考えていく必要があります。

### 各地域協議会から142名の皆さんに参加して貰った平和ナガサキ集会。

「7月に国連で採択された核兵器禁止条約は、国際社会がヒロシマ・ナガサキの訴えを認めたことが大きな前進になった」と強調された連合長崎会長と、「戦争被爆国として各国に核兵器廃絶をさらに訴えていく責任」を日本政府の姿勢を疑問視し積極的な参加を求めが連合事務局長の挨拶は、参加された多くの皆さんの心に届いたのではないのでしょうか。



福岡参加者  
(路面電車視察学習)



連合本部  
逢見事務局長あいさつ



現地  
連合長崎会長あいさつ



南筑後地協から  
参加のみなさん

### ついでと 告意～問

盆休みに、学生時代に読んだ（未来経済）小説を読み返した。高度成長時代が終焉し、団塊世代の厳しい将来を描いていたが、出生率低下による少子化が将来に及ぼす影響については、当時あまり語られていなかったようである。

今年の元旦の新聞で、2016年（前年）に生まれた赤ちゃんが、遂に「100万人を下回った」と速報した。

減少続ける出生者数は極めて深刻であり、あらゆる社会システムが維持できるのか不安でならない。現下の求人数増加を成長戦略によるものと政府は主張しているが、マクロでみれば当然であり、人手不足がいろいろな事業・産業に影響し始めている。

日本がバランスを失い、「破断界」を迎えるかどうかは判らないが、「希望」や「夢」を失わない社会の実現を願いたい。

# 連合福岡2017年度政策・制度要求のポイント

連合福岡は、第23回執行委員会(2017.7.28)において、6分野34項目からなる『2017年度政策・制度要求』を最終確認し、8月4日に小川福岡県知事へ要求書を提出しました。今後は、2017年度政策・制度要求に対する回答の引き出しに向け、県関係局との意見交換を行う予定としています。

6分野34項目の要求項目については、前号(324号)にて紹介しました。本号では近年社会的な問題となっている項目について、要求のポイントを紹介します。

## 環境・安全

### ○ 環境保全と地球温暖化対策の強化推進

#### 【問題点】

- 世界の平均気温は、1880年から2012年の間で0.85℃上昇しており、今後、現在と比較して厳しい地球温暖化対策がなされない場合、21世紀末に地上気温は2.6～4.8℃上昇し、厳しい地球温暖化対策がなされた場合でも0.3～1.7℃の上昇は避けられないとされている。

福岡県の年平均気温は、100年あたり2.49℃の割合で上昇している。この値は、日本の年平均気温の上昇(1.16℃/100年)割合よりも大きくなっており、地球温暖化による気温上昇に加え、都市化の影響やより地域的な気候変動の影響を受けた結果と考えられる。

#### 【要求内容のポイント】

- 「福岡県環境総合ビジョン」の進捗状況の明示と早急な対策。
- 「福岡県地球温暖化対策実行計画」に基づく、低炭素社会づくりの進捗状況の明示と対策。

### ○ 総合的な防災・減災対策の充実

#### 【問題点】

##### ○福岡県の大雨による被害

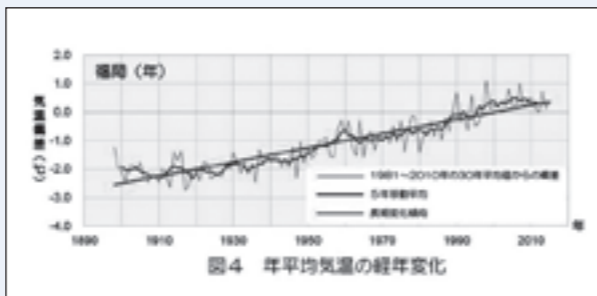
- 1953年6月西日本大水害 286名の死者・行方不明者が発生。
- 1990年6月28日 筑後地方を中心に死者4名、床上床下浸水8,496戸の被害が発生。
- 1999年6月29日 福岡地方を中心に死者2名、床上床下浸水6,163戸の被害が発生。都市部の地下空間への浸水による犠牲という、従来見られなかった災害が発生。
- 2003年7月18日～19日 福岡地方を中心に死者1名、床上床下浸水6,961戸の被害が発生。2009年7月24日～26日 九州北部地方を中心に死者10名、床上床下浸水5,222戸の被害が発生。
- 2012年7月3日～14日 九州北部地方で発生した大雨で、死者5名、床上床下浸水6,094戸の被害が発生。
- 2017年7月5日～7日 九州北部豪雨で死者33名、行方不明者5名、家屋1,665件の被害が発生。(9月6日現在)

##### ○福岡県の地震による被害

- 福岡県は、他の地域と比べると地震によって被害を受けた経験が少ないといわれてきたが、2005年3月20日、福岡県西方沖を震源とする最大震度6弱の地震(深さ9km、マグニチュード7.0)が発生。

#### 【要求内容のポイント】

- 「福岡県地域強靱化計画」(117項目)の計画的な対策。
- 公共建築物・学校施設・災害拠点病院・住宅及び特定建築物の早期耐震化。
- 市町村の警戒避難体制の整備、津波・洪水・高潮・土砂災害などのハザードマップの作成の支援。
- 災害発生時の初期対応が円滑に行われるよう、気象や河川状況の情報をより正確に、わかりやすく伝える体制の構築。
- 女性、高齢者、子ども、障がい者、外国人等の全ての住民が災害時に円滑かつ迅速に避難できる対策。
- 「福岡県防災会議」へのさらなる女性参画。



出典：福岡県環境白書



出典：福岡県強靱化計画

## 労働・教育

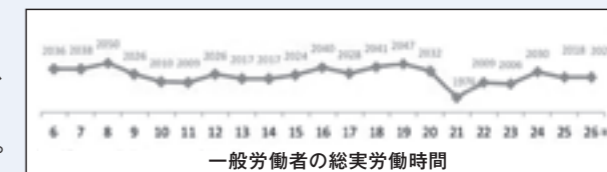
### ○ 総実労働時間縮減に向けて

#### 【問題点】

- 連合組合員の年間総実労働時間は、連合結成時2120時間(1989年)であったが、連合が組織を上げて取り組んだ時短闘争の結果、1993年には2000時間を下回り、1999年には最も短い1949時間となった。しかしその後、総実労働時間は徐々に増加し、2003年には再び2000時間超を記録。直近の2015年の一般労働者(フルタイム労働者)の年間総実労働時間は、依然として2,000時間を超え、日本の長時間労働は常態化しており、年次有給休暇の取得日数は増えない状況が続いている。

#### 【要求内容のポイント】

- 時間外・休日・深夜労働の削減と年次有給休暇の取得に向けた、指導の徹底・強化。
- 経営者を対象とした労働セミナー等の開催による意識改革の醸成。
- ストレスチェック制度の周知・指導。
- 「休憩時間(勤務間インターバル)規制」の導入などの労働環境の改善。



出典：連合広報資料(パンフ)

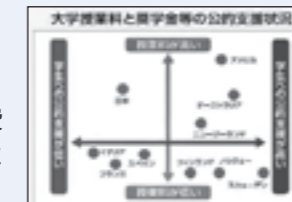
### ○ 教育の機会均等の保障と貧困の連鎖防止

#### 【問題点】

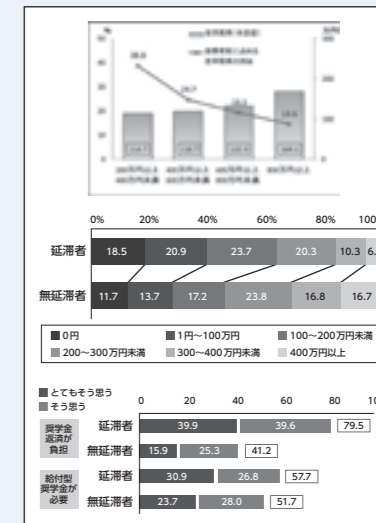
- 1997年以降下がり続ける賃金と上がり続ける大学の学費により、奨学金を借りなければ大学に通うことが困難になっている。
- 年収の低い層ほど家計に占める教育費割合が高い。また、奨学金の返済を延滞している者の6割以上が本人年収200万円未満の低収入者となっている。

#### 【要求内容のポイント】

- 恒久的な制度として給付型奨学金制度の確立。
- 地域における貧困家庭の子どもの実態を十分に把握し、経済的支援を含めた必要な支援を迅速かつ積極的に行い、子どもに対する教育の機会均等の保障。
- 高等学校奨学金、入学支度金制度、高校生等奨学給付金制度のさらなる充実を行うよう国への要請。



出典：厚生労働省



出典：連合広報資料(パンフ)

## 医療・地域活性化

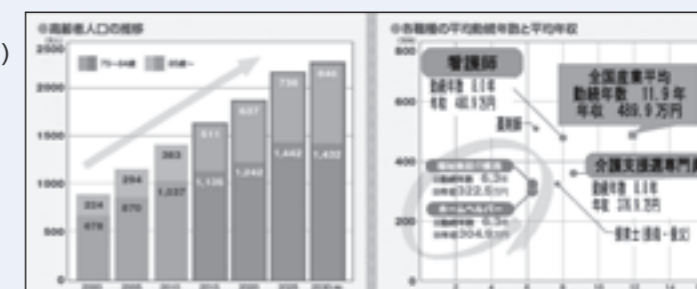
### ○ 介護労働者の処遇改善の確実な実施と人材確保

#### 【問題点】

- 介護保険サービス利用者は526万人(2016年3月 総務省)
- 高齢者の進行に伴い介護ニーズは増大。
- 介護分野は慢性的な人手不足。
- 年収では全産業平均に対して180万円も差がある。(厚生労働諸調査)

#### 【要求内容】

- 介護労働者の処遇や職場環境の改善。
- 介護サービスの安定的な提供や労働負荷の軽減につなげていくための各種研修(スキルアップ)等の開催。
- 介護の魅力とやりがい、誇りをもって働くことができる職業にしていくための支援の充実・強化。



出典：総務省 国立社会保障・人口問題研究資料

出典：厚生労働諸調査結果より連合が作成

# 衆議院福岡7区民進党公認候補予定者 「はら 圭助」氏の推薦を決定！

連合福岡は、第23回執行委員会（2017年7月28日）において、衆議院福岡7区に民進党から立候補予定の「はら 圭助」候補予定者の推薦決定を行いました。

「はら 圭助」候補は、福岡市出身で、大学卒業後、国会議員の政策秘書やJEC連合総研の政策部長などを務め、今回福岡7区から立候補を表明されました。執行委員会での挨拶では連合福岡の政策・制度要求実現に向けてともしっかりと取り組んでいく決意を力強く述べました。

衆議院福岡7区（大牟田市、みやま市、柳川市、筑後市、八女市、広川町）にお住いの皆さんのあたたかいご支援をお願いします。



はら 圭助 氏



地元選出の野田参議と日々街頭に立っています！

## SCHEDULE これからの主な日程

- 9月14日 ▶ 福岡県特定最賃改正に向けた情報交流会
- 16日 ▶ 女性委員会 職場訪問（企業訪問）
- 20日 ▶ 第4回組織拡大推薦委員会
- 〃 ▶ 第3回非正規労働センター運営委員会
- 21日 ▶ 臨時四役会議
- 22日 ▶ 第9回青年委員会役員・幹事会
- 25日 ▶ 非正規労働センター「非正規問題」構成組織・単組意見交換会
- 26日 ▶ 第23回四役会議
- 〃 ▶ 官公部門連絡会 第12回役員・幹事会
- 27日 ▶ 第9回女性委員会役員・幹事会
- 28日 ▶ 第25回執行委員会
- 10月1日 ▶ 非正規労働センター ワークルールセミナー（北九州セミナー）
- 6日 ▶ 2017年度構成組織代表者会議
- 7日 ▶ 2017年度「地域活性化フォーラム」（北筑後エリア）

## 連合福岡主催 ほんでも法律相談

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・労協協に電話で予約して下さい。  
10時～17時（土日祝日を除く）

エリア	9月	10月	エリア	9月	10月
福岡	12日(火)	10日(火)	遠賀川	29日(金)	27日(金)
	26日(火)	24日(火)			
筑紫・朝倉	5日(火)	3日(火)	北九州	20日(水)	18日(水)
北筑後	26日(火)	17日(火)	京築・田川	6日(水)	4日(水)
南筑後	13日(水)	11日(水)			

※開催済みの日程も掲載しております

ろうきんカードは  
いつでも/どこでも/  
どなたでもつかえる!

ATM: LAWSON  
ATM: FamilyMart  
ATM: マクドナルド

いつでもATM利用可能 ¥0!

セブン銀行 ¥0!  
イオン銀行 ¥0!

※一部の地域においては、コンビニエンスストア等のATMを地方銀行等の金融機関が設置している場合があります。その場合、地方銀行等の金融機関設置のATMは全国キャッシュサービス（MICS）扱いとなり、ご利用手数料がかかりますので、手数料をキャッシュバック（1回につき108円が上限）いたします。コンビニエンスストア等に設置されているATMがローソン・エイティエム・ネットワークス、イーネットであることをお確かめのうえご利用ください。※イーネットについては、鹿児島県内に設置しているATM数が少ないため、ご利用の際はご注意ください。※1日あたりのお引出し限度額は、キャッシュカードが50万円、ICカードが200万円となっています。（最高限度額200万円まで変更できます。）ただし、1回あたりのお引出し限度額は20万円、お預入限度額は50万円となります。

2017.4

ZENROSAI ぜんろうさい

火災、自然災害、盗難までワイドな保障  
全労済の住まいる共済  
（福岡県労働者共済生活協同組合）  
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

火災はもちろん、台風・地震など  
自然災害にも備えられる  
「住まいと家財の保障」。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済福岡  
（福岡県労働者共済生活協同組合）  
http://www.zenrosai.coop/

4016B011